

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2003年9月24日

2002年9月22日現在：

この1週間の気象は気温が下がり平年並みとなり、中の中頃に求められていた降水があった。全州の平均農作業可能日数は5.9日であった。Subsoilの水分が多少改善された。2003年冬小麦の播種作業は順調に進捗しており、52%の圃場で播種が完了（昨年並同期：60%、平年：60%）、進捗状況は平年より遅れている。

土壌水分：

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	21	27	51	1
Subsoil (%)	61	30	9	0

小麦進捗状況：

	2002 Crop	2002 Last week	2001 Crop	5 yr. Ave.
Seeded (%)	52	21	60	60

2001年産、2002年産の作付・収穫面積は次の通りである。

	作付面積 エーカー	収穫面積 エーカー
2001年産冬小麦	2,350,000	2,000,000
2002年産冬小麦	2,350,000	1,650,000*

*2002年8月1日 USDA 予想。

昨年の作付け品種のトップはArkon(23.5%)であり、2位にPrairie Red(13.9%)が続いていた。中西部にHard White Wheatの作付けを奨励する動きがあり、HWWの作付けには条件が付くが政府補助金も出される事から、2003年産の作付け品種の動向に興味を持たれる。

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com